



子どもの多いイベントは盛り上がる



観光名所としても

香美町の少子化が止まらない。データによると  
浜上町長就任以降合計特



西川 誠一 議員

## 少子化が止まらない 特化した議論します

殊出生率が、7年前に比べ大幅に下がっている。昨年の一般質問でコロナ禍においては対面式の婚活は難しいのでスマホ等を活用して結婚施策を推進すべきであると提案した。

また、少子化対策には結婚支援、妊娠支援や出

産支援も複合的に取り組まなければ、子育て支援のみでは少子化問題の解決にはならないと思う。すべての支援策が有機的に機能する施策を望む。

町長 特化した検討会議とか内部会議、新しい組織の構築とかはできていませんが、担当部署



において様々な少子化支援や子育て世代の在り方についていつも議論はあります。

担当部署には、例えば新たな支援策を模索したり、組織の中にそういう部署を設けたり、それに特化した議論ができるような場所を今後は検討します。



南垣 誠 議員

## 通学路上にトイレの整備を 人が集まる仕掛けと併せて検討します

学校再編の指針が示された。子供たちの中には通学が長距離、長時間となり、それが毎日のこととなれば体調面の心配もある。その中で本町には公衆トイレの無い校区が

あり、学校再編完了時には通学路上の要所に公衆トイレの整備が完了している必要がある。

また、公衆トイレを機能的でデザイン性の高い物とすることで観光誘客施設となったり、清潔で安心なトイレは町のイメージアップとしても有効ではないか。

町長 まず、地域の要望をお聞きし、要望があれば地域と共に研究、

協力をして、将来地域に人が集まる仕掛けをどのように作っていくのかと併せて検討します。

学校再編による通学に関しましては、まだ具体的な方向性は決定しておりませんが、今後、トイレに限らず児童・生徒が安全に通学できるようにさらに検討を重ねていきます。

